



平成 29 年 3 月 13 日

各 位

会社名 クロスプラス株式会社
代表者 代表取締役社長 山本 大寛
(コード番号 3320 東証・名証第二部)
問合せ先 執行役員 西垣 正孝
(TEL 052-532-2211)

平成 29 年 1 月期個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

平成 29 年 1 月期(平成 28 年 2 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日)個別業績につきまして、前期実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 平成 29 年 1 月期 個別業績と前期実績との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績 (A) 平成 28 年 1 月期	67,021	727	222	598
当期実績 (B) 平成 29 年 1 月期	62,158	813	886	837
増減額 (B - A)	△4,863	86	663	239
増減率 (%)	△7.3	11.8	298.3	40.0

2. 差異が生じた理由

売上高は新規販路の拡大を目指し、新設した専任部署による新規開拓をすすめましたが、衣料品市場が前年を下回る状況が続いた影響で各販売チャネルの売上高は減少しました。

利益面では、粗利益率の改善と経費削減により増益となりました。粗利益率は商品毎の採算性を重視した仕入販売管理が定着し、ロスを無くしたことによる改善や、生産の ASEAN シフトや海外物流の見直しによる貿易コストの削減で原価低減を進めたことにより上昇しました。経費は在庫圧縮が進んだことで、自社配送センターの出荷効率が向上し、外部出荷の内製化を進めたことによる物流費の減少、東京拠点のフロア縮小による賃借料の減少により削減が進みました。

これらの結果により、減収とはなりませんが、増益となりました。

以 上